monokuri

MAY & JUNE, 2022

PEOPLE

ものくりピープル vol.10

© 2022.monokuri PEOPLE

INFORMATION

@monokuri_people

皆さまこんにちは。
「monokuri PEOPLE」の“vol.10”にびっくりした方も多いと思いますが、無くなったわけではなく、休刊をしていただけでした。
長引くコロナ禍で、暮らしや生活に多様性をもたらしておりますが、ものくり商事では、そのような社会の変化にも柔軟に対応し、地域の皆様に必要とされるサービスを提供しております。本誌をもって、私たちが手掛けていることや実績等を、少しずつでも皆様にお伝えできればと思っています。
本誌を読んで頂けると垣間見えると思いますが、ものくり商事は、不動産を起点に様々な仕掛けを行っていますので、皆様の中の「どうだろう？」を是非投げかけてみてください。

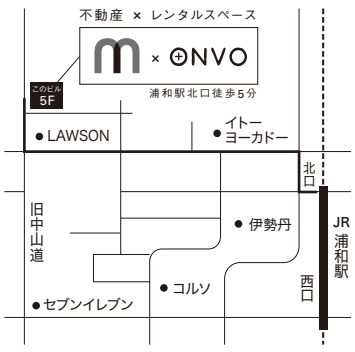
取締役社長　坂本博典

掲載内容のお問合せ、不動産やレンタルスペースに関するご用命は下記にご連絡ください

発行 株式会社ものくり商事
〒330-0062 さいたま市浦和区
仲町1-10-7 尾張屋第一ビル5F
tel.048-822-3311

monokuri PEOPLE vol.10
2022年4月20日発行

編集・デザイン monokuri



http://monokuri.co.jp
https://onvo.jp/

ONVO PRESS

ONVO店長の 兵藤です

いつも「ONVO SALON」をご利用いただき、ありがとうございます。当サロンは貸しスペース運営の他、随時ワークショップや気軽に繋がれる場づくりを心がけています。ここに来たらとにかく安心する、元気になる。心理的安全が保たれたコミュニティだからこそ生まれる「新しいこと」を一緒に楽しみましょう。
今年2月、ONVO SALONとGallery Pepinの共同主催による展示企画「今月の一枚」に書彩家・結鶴さんをお迎えし、トークイベントとミニレッスン会が開催されました。「書が楽しくなった」「書をはじめてみたい」そんなお声も続々☆その場で感じるリアルな空気感をみなさんと味わい、これからもお届けしたいと思います!

人と人が繋がるワクワクが詰まった居場所

イベントが開催される交流型コミュニティスペースです。「豊かな心づくり」や「穏やかな暮らしづくり」に必要な気づきや学び・体験を共有することを目的として、ご縁を大切に地域のみなさんが

「アーティストとはなそう」予約制 ギャラリートーク

TALK アーティスト：高田 研二郎、ゲスト：野口玲一（美術評論家）
ファシリテーター：小林優佳（Gallery Pepin）

日時：5月21日㈯ 14:00-15:30　会場：ONVO SALON URAWA
参加費：500円（お菓子&ドリンク付／未成年無料）
詳しくは、ONVO SALON（048-822-3341）まで。

ONVO SALON × Gallery Pepin　#28

今月の一枚

アーティスト　高田 研二郎

5-6月のアーティストは2度目の登場となるさいたま市出身の高田研二郎さんです。
自ら染色した布の支持体に蛍光色の線で、判然とはしない残像にも見えるその何かを、はみ出す勢いを持って描き続けています。
暗色に浮かぶ高田さんのストロークの痕跡が、会場を埋め尽くします。

展示日時：5月7日（土）－6月29日（水）　10:00-18:00 水曜休
ギャラリートーク「アーティストとはなそう」は、5月21日㈯14:00-15:30開催。
今回は、スペシャルゲストに美術評論家の野口玲一さんをお迎えします！

高田 研二郎　kenjiro takada
Profile
1985年 埼玉生まれ。2009年 武蔵野美術大学造形学部日本画学科卒業、2011年 同大学大学院造形研究科美術専攻日本画コース修了。2010年 個展「画廊るたん 銀座」、2015年/2019年に中之条ビエンナーレに参加するほか、東京を拠点にアーティストとして作品を発表。

高田さんの作品はオンラインアートショップ onvo-de-art.com でご購入いただけます

企画：Gallery Pepin / ONVO SALON

ONVO SALON URAWA　〔お問い合わせ〕048-822-3341
担当：兵藤までご連絡ください。10:00~18:00 水曜休

不動産利活用

利活用事業に取り組んでいる 早坂拓紀です

最有効利用から最有幸利用の時代に

皆さまこんにちは！
「ご無沙汰しております。」と始めた方がしっくりくる方も多いかもしれませんが、久々のmonokuri PEOPLE発行にこころがウキウキしております。
最近はSNSもありますが、制限された文字数に想いを凝縮して伝える「PEOPLE」は、monokuriの大切なツールであり、手紙のようなものだと思っています。
今回はものくりが得意とする不動産の利活用のうち、「空き家の活用事例」写真を掲載します！どれも想いが込められていますが、最近のテーマは「最有幸利用」です。お客様にとって最も幸せな利用方法を考えること。それこそが自分にとっても有難く、幸せなことだとしみじみ思う次第です。
仕事も「会社」ではなく「人」で選ぶ時代になりました！この顔、この仕事にピンときた方、ご連絡お待ちしております。
各写真の詳細や事例はQRコードもしくはものくり商事HPよりご覧頂けます。お気軽にお問い合わせください！

10年以上空き家になっていた建物を改修し利活用した事例（さいたま市浦和区）

リフォームに際しては、昭和の木造アパートの再生のための様々なプロジェクトを実践しているCHAr（旧モクチン企画）の「モクチンレシピ」を活用し、デザイン性の高い空間に。

#空き家管理

不動産管理担当の
稲葉です

この街の不動産屋さんとして

空き家問題が深刻化する昨今、「相続した実家の空き家どうしよう」などと悩まれている方も多いのではないでしょうか。この街で一番気軽に相談できる空き家の窓口として、そんなお悩みを聞き、沢山ある選択肢の中から、一番自分らしい選択ができるようお手伝いするのが私の役割です。空き家は地域やオーナーにとって、大きなお困りごと。放っておくと劣化し、物件価値が落ちるだけでなく、犯罪の拠点、火事の火種となったり、木が伸びすぎて隣地との問題が起きたり、また倒壊などにより他人に怪我を負わせてしまう可能性もあります。売る？貸す？リフォーム？など活用方法は様々ですが、今はそのままにしたい、まだ決めきれないという方は「空き家管理」をお勧めしています。今しっかり管理をしていくことが今後良い選択ができるかどうかに大きく影響してきます。物件やオーナーの想いに合わせてご提案させていただきますので、お気軽にご相談ください！

「アキカン」チラシ配布中！

また、空き家は放っておくと負の存在ですが、誰かにとって必要な場所となる可能性を秘めています。私はこの街の不動産屋として、地域のお困りごとを解決しながら空き家や空きスペースを活用することで、地域に必要な場を作り出し、街も人ももっと楽しく元気に。そんな「豊かな暮らし」の提案を「アキカン」というサービスを通じて提供していきたいと思っています。

「アキカン」は株式会社ものくり商事が提供する空き家の活用サポートサービスです。

空き家でお困りの方 → 空き家のご相談 → ちいきのアキカン 空き家の活用サポート
← 活用法の提案 ←

賃貸売買
管理代行
リフォーム
相続相談

空き家に関するご相談はこちら 0120-522-158 10:00~18:00 水曜休

子育て中のママである私たちだからできる提案！

1 夫婦間の仲介

2 らくらくママ提案

主婦目線で家事の導線づくりや
収納ポイントなどアドバイスいたします。

#不動産売買

不動産売買担当の
飯塚です

不動産のこと主婦目線でお応えします

私、飯塚を中心に、不動産に関する疑問やお悩みを気軽に相談できる場所をコンセプトに「住まいの相談会」「お家の売却相談会」を開催しております。

日々生活していく中で、意外と不動産に関する問題と対峙する場面って突然現れたりするもの。結婚して初めて二人で住むお家の検討・お子様の成長に合わせてマイホーム購入の検討をしたり、急な相続の発生であったり。そういった環境の変化によって現れる不動産の相談を、実際に不動産会社へ行って相談するって結構ハードルが高くないですか??

私たちは、相談の相談といった気軽な気持ちで足を運んでいただける場所を作りたいという思いで、相談会を開催することにいたしました。

購入に関してよく聞かれるのが「夫婦間で意見が纏まらない」というお話。そこで実際に子育て中の主婦である私たちが、主婦目線でご主人様にご納得いただいたり、一方で在宅勤務が増えている昨今、働いている立場から奥様にご理解いただいたり等、それぞれのご意見を伺い、お客様と近い立場でアドバイスをさせて頂きます！お客様一人一人と向き合い、想いに寄り添ってアドバイスができるよう心がけてヒアリングから行わせて頂きます。小さな疑問でも構いません。不動産に関する疑問お悩みございましたら、お気軽にものくり商事に足を運んでいただけたらと思います。

相談会を定期開催！

#店舗デザイン

設計担当の
鳥山です

「いい感じ」な快適空間の提案

店舗やオフィス、住居などの設計を担当している鳥山です。お客様のご要望や想いの中から、必要な要素を組み合わせ、各専門スタッフが所属する「ものくり」のフィルターを通して、より最適な空間を導き出すことが、私たちの役目です。

熊谷ラグビー場の隣に昨年オープンしたラグビーチーム「埼玉パナソニックワイルドナイツ」のクラブハウスに出店したイタリアンレストラン「FORTE blu」のご紹介です。設計デザインから施工まで弊社でトータルに関わらせて頂きました！イタリア語でフォルテが砦という意味から「砦の中にある食堂」をコンセプトに石造りをイメージしブリックタイルを象徴的に配置しました。吹き抜けの壁面には、視認性を高める為、イタリアのシチリア海のブルーとチームカラーのブルーを大胆に使用。

テーブル席は、グラウンドで実際にプロ選手が練習している姿を眺めながら利用できる開放的な空間です。試合日には、混雑が予想された為、動線も考慮したゾーニングとなっています。お客様に寄り添い、暮らし方に合わせた「いい感じ」な空間を目指し「想いをカタチ」にいたします。設計のことなら何でも、ご相談ください！

開放的な店内

グラウンドを見渡せる小窓

株式会社ものくり商事 〔お問い合わせ〕0120-522-158
各担当までお問い合わせください。10:00~18:00 水曜休